



●海外へ渡航される方へ気をつけてほしい感染症情報

夏休みになり、海外へ渡航される方が増えてきています。海外には、日本で発生していない病気が多くあります。海外で感染症にかからないようにするために、感染症に関する正しい知識と予防方法を身に付けましょう。

①水や食べ物に気をつけましょう。

- ・生水(水道水も)、氷、カットフルーツには、注意が必要です。
- ・食事は、十分加熱されたものを食べましょう。
- 「現地の人が大丈夫だから、自分も大丈夫。」という考えは誤りです。

外務省海外安全ホームページ



外務省海外安全ホームページ  
「海外安全虎の巻2022」

②蚊やダニに刺されないようにしましょう。

- ・蚊、ダニに刺されないように、服装に注意し、必要があれば虫除け剤を使い対策しましょう。(デング熱・ジカ熱などは、蚊に刺されることで感染します。)

厚生労働省ホームページ  
「海外へ渡航される皆様へ」

③動物にむやみに近寄らないようにしましょう。

- ・動物は、狂犬病、MERS(ラクダ)、鳥インフルエンザなどのウイルスを持っていることがあるので、むやみに触らないようにしましょう。
- ・生きている鳥や動物が売られている市場や養鶏場を訪問することは避け、野生または飼育されている鳥(死んでいる鳥も含む)に触れないでください。

④渡航前のワクチン接種を検討しましょう。

- ・海外渡航の際には、渡航先や渡航期間、活動内容に応じて、予防接種を受けることをお勧めします。数回(2~3回)接種する必要のあるものもありますので、なるべく早く計画的に、医療機関や検疫所で接種するワクチンの種類と接種日程の相談をしましょう。

厚生労働省検疫所FORTHホームページ  
「海外渡航のためのワクチン」

⑤帰国後に体調が悪くなら。

- ・海外旅行後の体調不良には、思わぬ感染症が潜んでいる可能性があります。病気によって潜伏期間も違うため、必ず受診前に医療機関へ電話で相談し指示に従って下さい。また、症状に加えて次の情報を整理しておき、医師に伝えましょう。

熊本市ホームページ「海外へ渡航される方へ気をつけてほしい感染症情報」

【\*旅行先 \*旅行期間 \*旅行の目的 \*旅行中の行動 \*宿泊先の状況

(虫除け対策ができていたか) \*予防接種歴 \*動物との接触の有無】

なお、受診の際は感染が広がらないよう自家用車を利用するなど、公共交通機関の利用を避けてください。

定点 種別	期 間		2023年 29週		2023年 30週	
			7/17~7/23(最新)		7/24~7/30(最新)	
	疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
C I O V I D - 1 9	インフルエンザ	注意	206	8.24	193	7.72
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	注意	455	18.20	487	19.48
小 児 科	RSウイルス感染症		76	4.75	88	5.50
	咽頭結膜熱(プール熱)		9	0.56	4	0.25
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		10	0.63	19	1.19
	感染性胃腸炎		29	1.81	36	2.25
	水痘(みずぼうそう)		1	0.06	0	0.00
	手足口病		44	2.75	28	1.75
	伝染性紅斑(りんご病)		1	0.06	0	0.00
	突発性発しん		14	0.88	2	0.13
	ヘルパンギーナ		48	3.00	55	3.44
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)		1	0.06	5	0.31
眼 科	急性出血性結膜炎		0	0.00	0	0.00
	流行性角結膜炎(はやり目)		3	0.60	5	1.00
基 幹	細菌性髄膜炎		0	0.00	0	0.00
	無菌性髄膜炎		0	0.00	0	0.00
	マイコプラズマ肺炎		0	0.00	0	0.00
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)		0	0.00	0	0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)		0	0.00	0	0.00